

Dies Sanctificatus

Dies sanctificatus illuxit nobis:
venite gentes, et adorate Dominum:
quia hodie descendit lux magna in terri.
Haec dies quam fecit Dominus:
exsultemus et laetemur in ea.

聖なる日は我らに輝けり。
もろもろの民よ、来たりて、そして主を讃えよ。
今日、大いなる光が地上に降りたるゆえに。
今日、主の為したまえることを、
今日我らはほめたたえるべし、そして歓呼すべし。

O Magnum Mysterium

O magnum mysterium et admirabile
sacramentum,
ut animalia viderent Dominum natum
jacentem in praeseptio.
O beata Virgo, cujus viscera meruerunt
portare Dominum Jesum Christum. Alleluia.

おお、大いなる神秘、すばらしき秘蹟よ。
動物どもは、生まれたる主の
飼葉桶の中に横たわりたまえるを見たり。
おお、うるわしのおとめマリアよ、そが胎は
主イエス・キリストを宿すに値せしものなり。アレルヤ。

Uebers Gebirg Maria geht

Uebers Gebirg Maria geht
zu ihrer Bas' Elisabeth.
Sie gruesst die Freundin, die vom Geist
freudig bewegt Maria preist
und sie des Herren Mutter nennt;
Maria ward froehlich und sang:
Mein Seel den Herren erhebet,
mein Geist sich Gottes freuet;
er ist mein Heiland, fuerchtet ihn,
er will allzeit barmherzig sein.
Was bleiben immer wir daheim?
Lasst uns auch aufs Gebirge gehn,
da eins dem andern spreche zu,
des Geistes Gruss das Herz auftu,
davon es freudig werd und spring,
der Mund in wahren Glauben sing:
Mein Seel den Herren erhebet,

山を越えてマリアはゆく、
エリザベツおばさんのもとへ。
マリアがおばさんに挨拶すると、おばさんは聖霊によつて
喜び心を打ちふるわせてマリアを誉めたたえ、
そしてマリアを主の母と呼ぶ。
マリアは歡喜に溢れ、そして歌った。
「わたしのたましいは主をたたえ、
わたしのこころは神さまに感謝します。
彼こそわたしの救い主、彼を畏れなさい。
彼はいつも慈悲深くあろうとされている。」
どうしていつも故郷にとどまっているのか？
さあ、あえて荒野にも出かけよう。
そこで、互いは互いを励ましあおう。
精霊の挨拶よ、心の扉を開け。
それにより、喜びがあふれ、心はずみ、
まことの信仰の中で、歌が口をついて出る。
「わたしのたましいは主をたたえ、

mein Geist sich Gottes freuet;
er ist mein Heiland, fuerchtet ihn,
er will allzeit barmherzig sein.

Es ist ein Ros entsprungen

Es ist ein Ros entsprungen
aus einer Wurzelart,
wie uns die Alten sungen:
von Jesse kam die Art,
und hat ein Bluemlein bracht,
mitten im kalten Winter
wohl zu der halben Nacht.

Das Roeslein, das ich meine,
davon Jessaias sagt,
hat uns gebracht alleine
Marie, die reine Magd.
Aus Gottes ewgem Rat
hat sie ein Kind geboren,
welches uns selig macht.

Das Bluemelein so kleine,
das duftet uns so suess;
mit seinem hellen Scheine
vertreibt's die Finsternis:
Wahr Mensch und wahrer Gott,
hilft uns aus allem Leide,
rettet von Suend und Tod.

O Jesulein zart

O Jesulein zart, dein Krippelein ist hart,
o Jesulein zart, wie liegst du so hart.
A schlaf, ach tu die Aeuglein zu,
schlaf und gib uns die ewge Ruh.
o Jesulein zart, wie liegst du so hart.

わたしのこころは神さまに感謝します。
彼こそわたしの救い主、彼を畏れなさい。
彼はいつも慈悲深くあろうとされている。」

一本の薔薇が芽吹いた、
一本のか細い根より。
いにしえびとがわたしたちに歌っていたように。
「エッサイの枝より、その種族が生じた」と。
そして一輪の小さな花を付けた、
寒い冬のさなかの、
その夜半に。

わたしが思う、この小さな薔薇の花こそが、
預言者イサヤの言われた御方、
その方をわたしたちに下されたのはただひとり、
けがれなきおとめマリア。
神さまの、とわのお計らいにより、
マリアはひとりの赤子をお産みになった、
その方こそ、わたしたちに至福をくださる方。
その花はとても小さいけれど、
わたしたちに、とても芳しい香りを放つ。
その明るい輝きでもって、
暗やみを追い払う。このように、
まことの人であり、まことの神である方が、
わたしたちをすべての苦しみから救ってくださる、
罪と死とから解き放ってくださる。

おお可愛いイエス、おまえの飼葉桶は固いよ、
おお可愛いイエス、そんな固いところに寝て大丈夫なの？
さあお眠り、そうら、ちっちゃな両眼を閉じて。
お眠り、そして、わたしたちに永遠の休息をおくれ。
おお可愛いイエス、そんな固いところに寝て大丈夫なの？

Seid stille, ihr Wind, lasst schlafen das Kind!

All Brausen sei fern, 's will ruhen so gern.

Schlaf Kind und tu die Aeuglein zu,

schlaf und gib uns die ewge Ruh.

Seid stille, ihr Wind, lasst schlafen das Kind.

Nichts mehr sich bewegt, kein Maeuslein sich regt.

Zu schlafen beginnt das herzige Kind.

Schlaf denn und tu die Aeuglein zu,

schlaf und gib uns die ewge Ruh.

Schlaf, Jesulein zart, von goettlicher Art.

In dulci jubilo

In dulci jubilo, nun singet und seid froh!

Unsres Herzens Wonne leit in praesepio
und leuchtet als die Sonne matris in gremio.

Alpha es et O.

O Jesu parvule, nach dir ist mir so weh,
troest mir mein Gemuete, o puer optime,
durch alle deine Guete, o princeps gloriae.

Trahe me post te!

O patris caritas, o nati lenitas,

wir waern all verdorben per nostra crimina,
so hat er uns erworben coelorum gaudia.

Eia, waern wir da!

Ubi sunt gaudia? – Nirgend mehr denn da,
da die Engel singen nova cantica
und die Shellen klingen in regis curia.

Eia, waern wir da!

Ich brach drei duerre Reiselein

Ich brach drei duerre Reiselein

風よ、お静かに、赤ちゃんを眠らせておくれ。

騒がしいものは全て去れ、赤ちゃんは眠るのが大好き。

おやすみ赤ちゃん、そして、ちっちゃな両眼をお閉じ、

お眠り、そして、わたしたちに永遠の休息をおくれ。

風よ、お静かに、赤ちゃんを眠らせておくれ。

もはや動くものとてない、子ねずみもじっとしている。

可愛い赤ちゃんが眠りはじめる。

さあ、おやすみ、そして、ちっちゃな両眼をお閉じ。

お眠り、そして、わたしたちに永遠の休息をおくれ。

お眠り、可愛いイエス、最上のやすらぎのなかで。

甘き歓びのうちに、さあ歌え、そして楽しみ！

わたしたちの心の歓喜を、飼葉桶の中で導き、

そして御母の胸の中で太陽として輝いてください。

あなたはすべての始めであり、そして終わりです。

おお幼子イエス。あなたに遅れてわたしはとても悲しい。

わたしの気持をなごませてください、おお至高の嬰兒よ、

あなたの優しさすべてで、栄光の源よ。

わたしをあなたのあとから連れて行ってください。

おお父なる神の恩寵よ、おお生まれたるものの優美さよ、

わたしたちは皆、わたしたちの罪ゆえ墮落してしまった。

だから彼がわたしたちに天上の喜びを贖いとして下さる。

ああ、わたしたちがそこに行けますように！

喜びはいずこに？それは、そこより他のどこにもない、

そこでは天使たちが新しき歌をうたい、

そして、天の王国の聖堂にはベルが鳴りひびく。

ああ、わたしたちがそこに行けますように！

わたしは3本の枯れ枝を

vom harten Haselstrauch
und tat sie in ein Tonkrueglein,
warm war das Wasser auch.

Das war am Tag Sankt Barbara,
da ich die Reislein brach,
und als es nah an Weihnacht war,
da ward das Wunder wach.

Da bluehten bald zwei Zweigelein,
und in der heiligen Nacht
brach auf das dritte Reiselein
und hat das Herz entfacht.

Ich brach drei duerre Reiselein
vom harten Haselstrauch.
Gott laesst sie gruenen und gedeihn,
wie unser Leben auch.

Maria durch ein Dornwald ging

Maria durch ein Dornwald ging,
Kyrie eleison.
Maria durch ein Dornwald ging,
der hatt in siebn Jahr kein Laub getragen.
Jesus und Maria.

Was trug Maria unter ihrem Herzen?
Kyrie eleison.

Ein kleines Kindlein ohne Schmerzen,
das trug Maria unter ihrem Herzen.
Jesus und Maria.

Da haben die Dornen Rosen getragen.
Kyrie eleison.

Als das Kindlein durch den Wald getragt,
da haben die Dornen Rosen getragen.
Jesus und Maria.

Unser lieben Frauen Traum

はしばみの樹から折り取り、
そしてそれを小さな素焼きの甕の中に入れ、
お湯も一緒に注いでおいた。

それは聖バルバラ様のお祭りの日だった、
わたしがその枯れ枝を折り取ったのは。
そしてご聖誕の夜が近づくと、
そこに奇跡がおこった。

そこにはたちまち2本の小枝が芽吹いていた。
そして聖夜には、
3番目の枯れ枝も芽吹き、
そしてわたしのこころはあつくなった。

わたしは3本の枯れ枝を
はしばみの樹から折り取った。
神さまがそれに新しいいのちを吹き込み育んだのだ、
わたしたちのいのちもおんなじだ。

マリアはいばらの森を歩いていった。
主よあわれみたまえ。

マリアはいばらの森を歩いていった。
7年のあいだ葉をつけることがなかった森を。
イエスとマリア。

マリアが身籠っていたのは誰か。
主よあわれみたまえ。

やすらかにねむるひとりの嬰兒、
その児をマリアは身籠っていたのだ。
イエスとマリア。

その時いばらは花をつけた。
主よあわれみたまえ。

嬰兒が森を運ばれてゆく時、
その時いばらは花をつけた。
イエスとマリア。

Und unser lieben Frauen,
der traumet ihr ein Traum:
wie unter ihrem Herzen,
gewachsen waer ein Baum.
Und wie der Baum ein Schatten gaeb
wohl ueber alle Land:
Herr Jesus Christ, der Heiland
also ist er genannt.

Herr Jesus Christ, der Heiland,
ist unser Heil und Trost,
mit seiner bitterm Marter
hat er uns all erloest.

Pater noster

O Padre nostro, che ne' cieli stai,
Santificato sia sempre il tuo nome.
E laude e grazia di ci che ci fai.
Avvenga il regno tuo, siccome pone
Questa orazione: tua volonta si faccia,
Siccome in cielo, in terra in unione
Padre, da oggi a noi pane, e ti piaccia
Che ne perdoni li peccati nostri;
Ne cosa noi facciam che ti dispiaccia.
E che noi perdoniam, tu ti dimostri
Esempio a noi per la tua gran virtute;
Acci dal rio nemico ognun si schiostri.
Divino Padre pien d'ogni salute,
Ancor ci guarda dalla tentazione,
Dell'inferral nemico, e sue ferute;
Si che a te facceamo orazione,
Che meritiam tua grazia, e il regno vostro
a posseder veniam con divozione.

わたしたちのお慕いする聖母さまが
ひとつの夢をごらんになる。
そのお体のなかに、
一本の樹が成長したさまを。
そしてその樹が
すべてのくにの上によく木陰をつくるさまを。
主イエス・キリスト、救い主、
このように彼は呼ばれた。
主イエス・キリスト、救い主、
わたしたちの癒しであり慰めでもある方、
その方のいたましい受難によって、
わたしたちみなは贖われたのだ。

おお、天におられる私たちの父よ、
あなたの名前がいつもあがめられますように、
そしてあなたが私たちになされたことへの賛美と感謝。
あなたの王国が来ますように、ここに祈りをささげる
通りに。あなたの意志が天においてそうであるように、
地においても一致して行われますように。
父よ、今日私たちにパンをお与えください。そして
あなたの望みのままに私たちの罪をお許してください。
あなたの望まれないことを私たちは何一ついたしません。
そして私たちが許されていることが何であるか、
あなたは大きい徳で私たちに模範をお示してください。
すべての悪意ある敵どもから私たちが身を守るために。
完全なる平安で満たされた神なる父よ、
さらにまた、私たちを地獄の敵どもの誘惑と
彼らの残忍さからお守りください。
私たちがあなたに祈りを捧げることにより、
私たちはあなたの恩寵を得て、そしてあなたの王国を
実現するために信仰をもって赴きます。

Preghiamti, Re di gloria e Signor nostro,
Che tu ci guardi da dolore:
e fitta la mente abbiamo in te, col volto prostro.

Amen.

Ave Maria

Ave Maria gratia plena Dominus tecum.
Benedicta tu in mulieribus
et benedictus fructus ventris tui, Jesus,
Sancta Maria, mater Dei,
ora pro nobis peccatoribus,
nunc et in hora mortis nostrae,
Sancta Maria, ora pro nobis. Amen.

Virga Jesse

Virga Jesse floruit:
Virgo Deum et hominem genuit:
pacem Deus reddidit, in se
reconcilians ima summis. Alleluja!

Still, o Himmel!

Still, o Himmel! Still, o Erde!
Jesus schliesst die Augen zu.
Still, dass nit zerstoeret werde.
Dessen angenehme Ruh'!
Schlafe, Jesu, schlafe suess
und jetzt Deine Ruh' geniess!
Da ich Dich hier sehe liegen
auf dem Stroh und harten Bett.
Mache Du mein Herz zur Wiegen,
welches Dir schon offen steht!
Schlafe, Jesu, schlafe suess
und jetzt Deine Ruh' geniess!
Ich werd' Dich mit Trost umfassen,

願わくば、栄光の王にして私たちの主である方よ、
あなたが私たちを苦痛から守ってくださいますように。
そして私たちはあなたに心服し頭をたれてひれ伏しま
す。

アーメン。

めでたし恩寵満てるマリア、主は汝とともにいます。
女たちの中で、汝は祝福されたるもの、
そして汝の胎内の果実、イエスもまた祝福されたるもの。
聖なるマリアよ、神の御母よ、
祈りたまえ、我ら罪人のために、
今とわれらの死の時にあたりて。
聖なるマリアよ、我らのために祈りたまえ。アーメン。

エッサイの若枝より、そは花開けり。
おとめは神にして人たる方を生みたまえり。
神は平和を回復したまえり、いと低きものと
いと高きものを和解せしめつつ。アレルヤ。

天よ、お静かに、地よ、お静かに。
イエスさまが、まなこをお閉じになる。
お静かに、妨げないように、
イエスさまのここちよい安らぎを。
お眠り、イエスよ、安らかにお眠り。
そして今は、おまえの安らぎを楽しむがよい。
今わたしはここでおまえが横たわるのを見る
藁と固い飼葉桶のベッドの上に。
おまえよ、わたしの胸をゆりかごにしておくれ、
わたしの胸はもうおまえのために開かれている。
お眠り、イエスよ、安らかにお眠り。
そして今は、おまえの安らぎを楽しむがよい。
おまえを抱くことはわたしの慰めとなる。

O Du allerliebster Gast!

Und von mir nit mehr entlassen,
bis Du mich gesegnet hast!

Schlafe, Jesu, schlafe suess
und jetzt Deine Ruh' geniess!

O du froehliche

O du froehliche, selige,
gnadenbringende Weihnachtszeit!

Welt ging verloren, Christ ist geboren:
Freue dich, o Christenheit!

O du froehliche, selige,
gnadenbringende Weihnachtszeit!
Christ ist erschienen, uns zu versoeenen:
Freue dich, o Christenheit!

O du froehliche, selige,
gnadenbringende Weihnachtszeit!
Himmlische Heere jauchzen dir Ehre:
Freue dich, o Christenheit!

Die heilige Nacht

Stille Nacht, heilige Nacht!
Alles schlaeft, einsam wacht
nur das traute, hochheilige Paar.
Holder Knabe im lockigen Haar,
schlaf in himmlischer Ruh'!

Stille Nacht, heilige Nacht!
Hirten erst kundgemacht
durch der Engel Halleluja,
toent es laut von fern und nah;
Christ, der Retter ist da!

Stille Nacht, heilige Nacht!
Gottes Sohn, o wie lacht
lieb aus deinem goettlichen Mund,

おお、最愛のまれびとであるおまえ。
そして、わたしから2度とはなれないでおくれ、
おまえがわたしを祝福するそのときまで。
お眠り、イエスよ、安らかにお眠り。
そして今は、おまえの安らぎを楽しむがよい。

おお、楽しく、幸福で、
めぐみにあふれたクリスマスの時よ。
俗なるものは滅び、キリストがお生まれになった。
喜べ、全てのキリスト教徒よ。

おお、楽しく、幸福で、
めぐみにあふれたクリスマスの時よ。
わたしたちを和解させるためにキリストが現れた。
喜べ、全てのキリスト教徒よ。

おお、楽しく、幸福で、
めぐみにあふれたクリスマスの時よ。
天の軍勢がおまえの栄光をたたえる。
喜べ、全てのキリスト教徒よ。

静かな夜、聖なる夜、
すべては眠り、唯一目を覚ましているのは
あのいとしい、尊く清らかなふたりのみ。
巻き毛にくるまれて、かわいい男の子よ、
この世ならぬ静けさの中で眠れ。

静かな夜、聖なる夜、
羊飼いたちが最初に告げられた、
天使たちのハレルヤにより。
それはかなたより、また近くより響きわたる、
キリスト、救い主がここにいますと。

静かな夜、聖なる夜、
神の御子よ、おお、なんという微笑みが
愛らしくあなたのかわいらしい口元からこぼれることか。

da uns schlaegt die rettende Stund,
Christ, in deiner Geburt!

今こそわたしたちは救いの時を迎える。
キリストよ、あなたの誕生にあたって。

(つくば古典音楽合唱団)